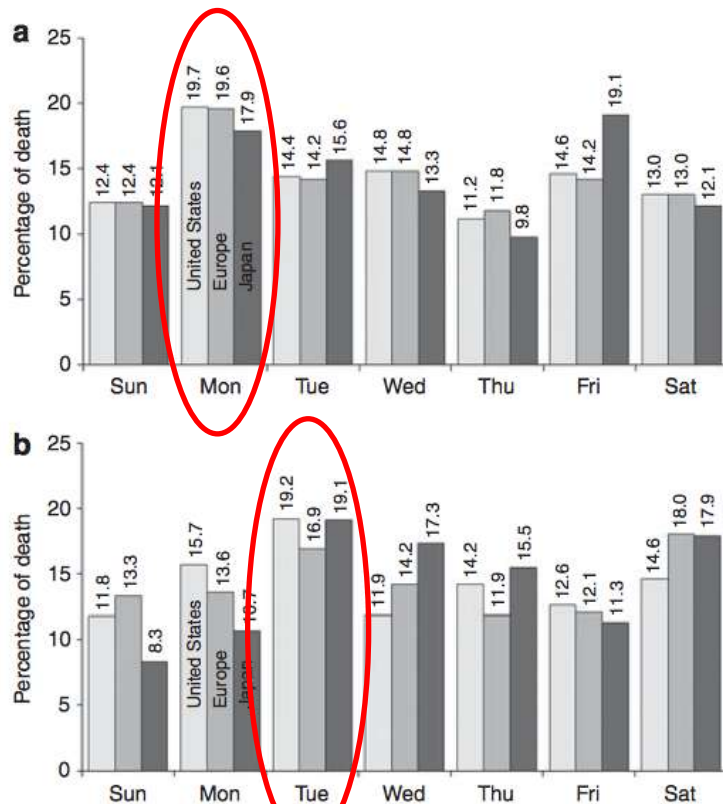


週4回透析における治療効果 と現状について

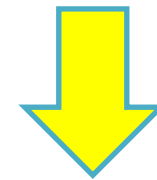
援腎会すずきクリニック
○鈴木 翔太、鈴木 一裕



【はじめに】



曜日ごとの死亡リスク



月水金コースでは月曜日に
火木土コースでは火曜日に
全疾患死亡率が上昇

Figure 1 | Distribution of deaths by day of the week for patients receiving dialysis on Monday-Wednesday-Friday (MWF) and Tuesday-Thursday-Saturday (TTS). (a) For MWF schedule patients, Monday had a much higher percentage of deaths for the US and European patients. (b) For TTS schedule patients, Tuesday had the highest percentage of deaths for the US and Japanese patients.

※Dialysis outcomes and analysis of practice patterns suggests the dialysis schedule affects day-of-week mortality)
2012 International Society of Nephrology



【目的】

- 当院では透析時間の延長、高血流量、on-lineHDFの3つを中心に「しっかり透析」を行ってきた。
- その中で、更なる合併症の改善や元気で長生きできることを目標とした「週4回透析」を希望する患者に提供している。
- 今回、週4回透析を受けている患者の治療効果と現状について検討したので報告する。



【方法】

- 週3回から週4回に変更前後6ヶ月間の血液データ（カリウム、リン、 β 2MG）、内服状況、体重増加量、透析終了時の収縮期血圧、GNRI、筋肉量と脂肪量について経時的に比較検討した。
- 週4回透析施行中の患者7名中、以前週3回透析時に「愛-Pod¹⁾」アンケートを試行している5名に再度アンケートを行い比較した。

※愛Podとは患者さん(Patient)の訴えに基づく(oriented)、透析(dialysis)のことをさします

1)患者視点の新しい透析治療—わかりやすい計画から実際の処方まで :政金 2011.6



【対象】

2013年10月現在

対象患者:7名

年齢	63.3±3.1歳
透析歴	80.9±46.3ヶ月
DM:nonDM	5 : 2
透析時間	5-5-5-4時間(週19時間)
QB	335.7±62.7mL/min
Kt/V	2.25 ± 0.39

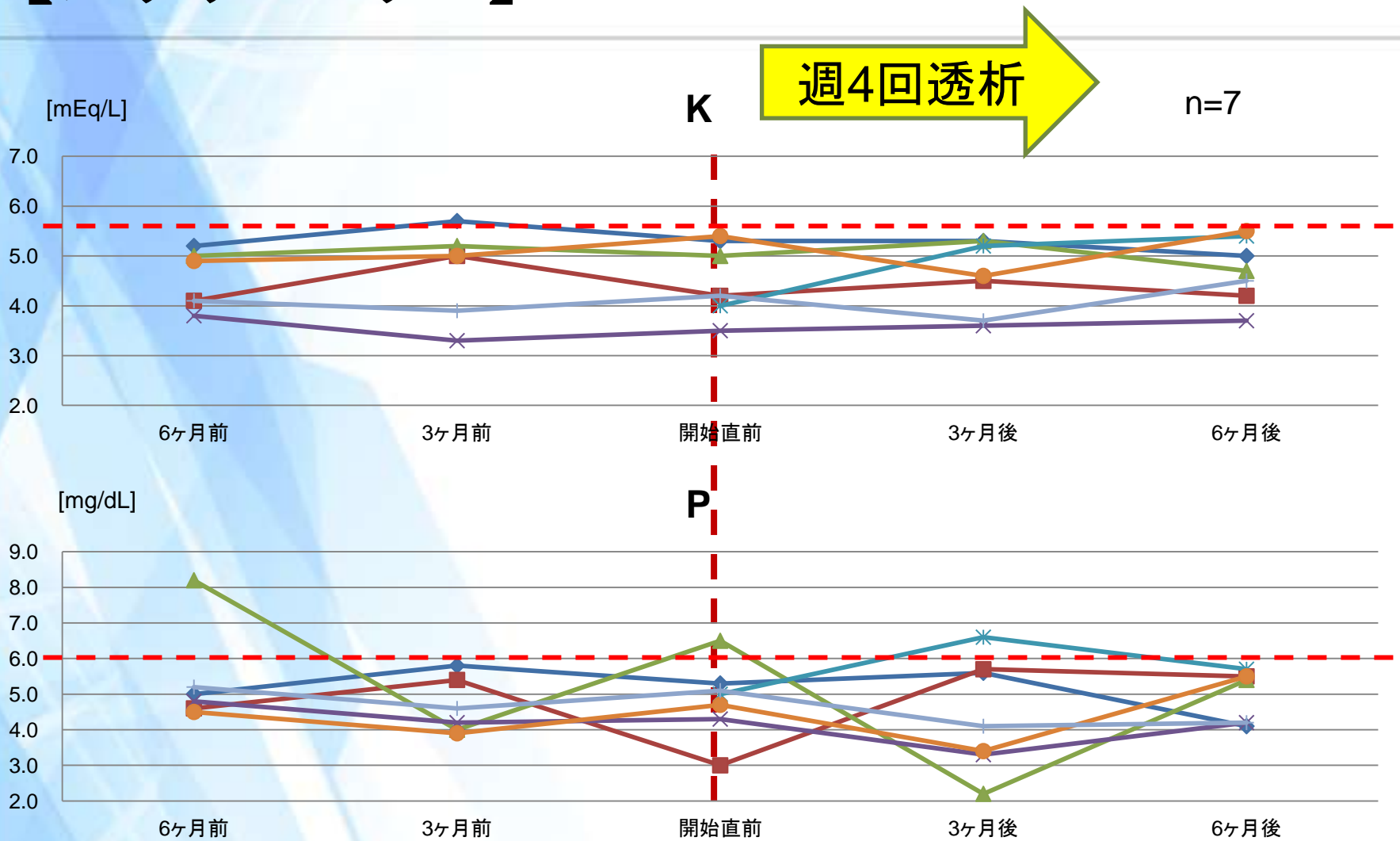


【週4回透析の導入理由】

理由	人数
本人希望	4名
かゆみ	1名
体重増加	2名



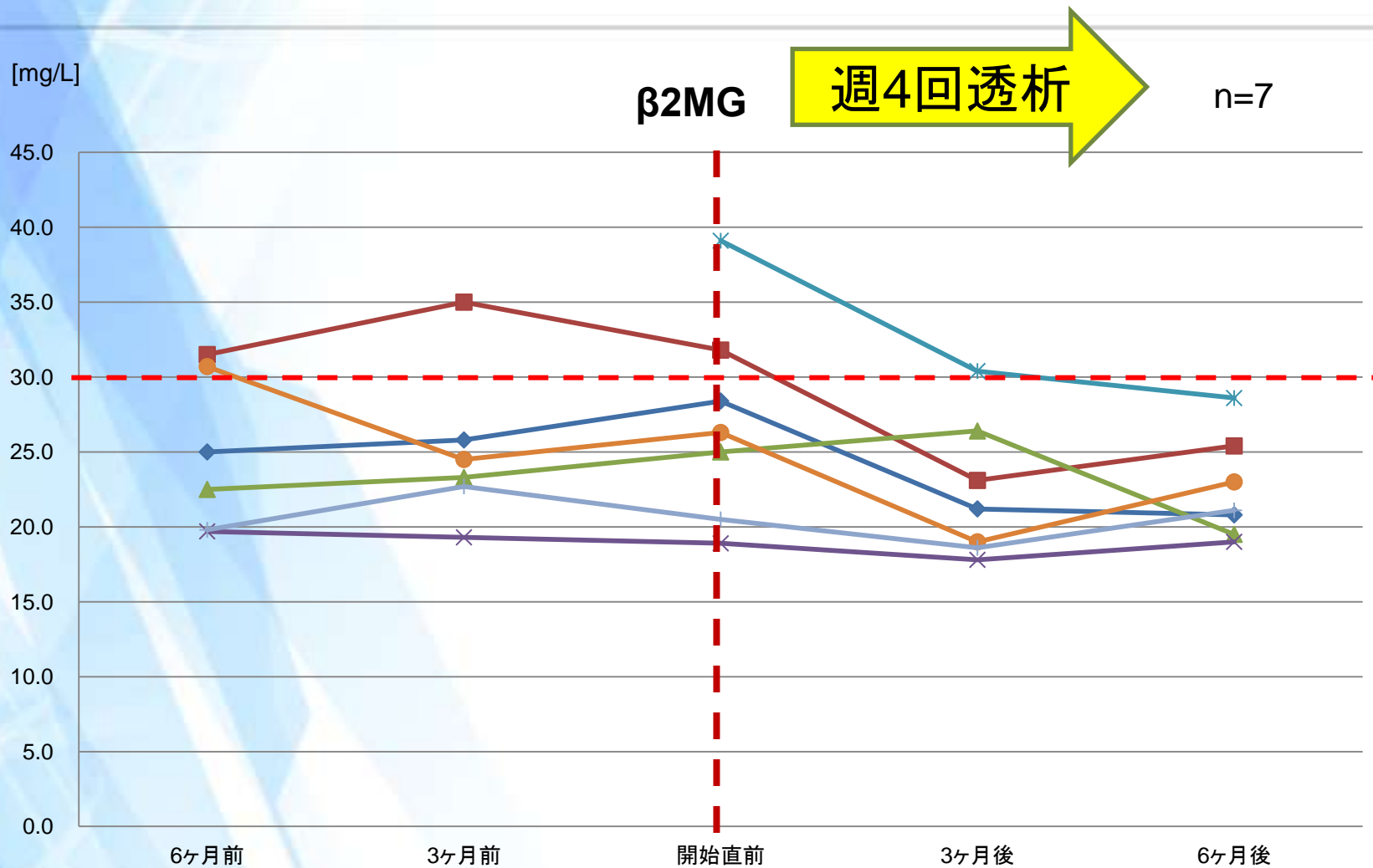
【カリウム・リン】



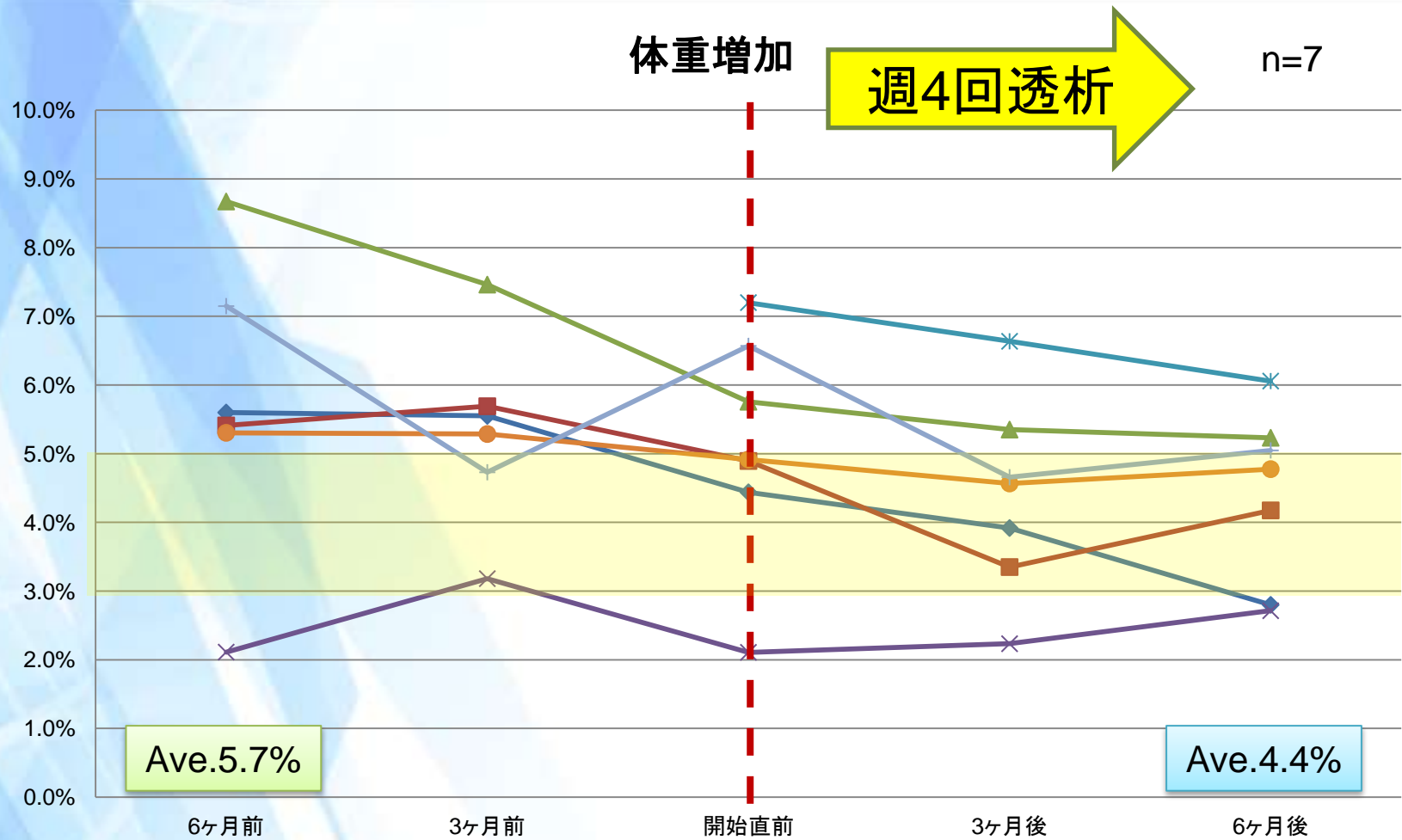
【内服薬の変化-カリウム・リン-】

n=7	週3回	週4回
A	炭酸ランタン水和物製剤	中止
	カルシウム製剤	継続
	ポリスチレンスルホン酸ナトリウム	継続
B	カルシウム製剤	継続
C	炭酸ランタン水和物製剤	中止
	カルシウム製剤	中止
D	—	—
E	炭酸ランタン水和物製剤	継続
	カルシウム製剤	中止
	セベラマー塩酸塩	減量
F	カルシウム製剤	中止
G	カルシウム製剤	中止

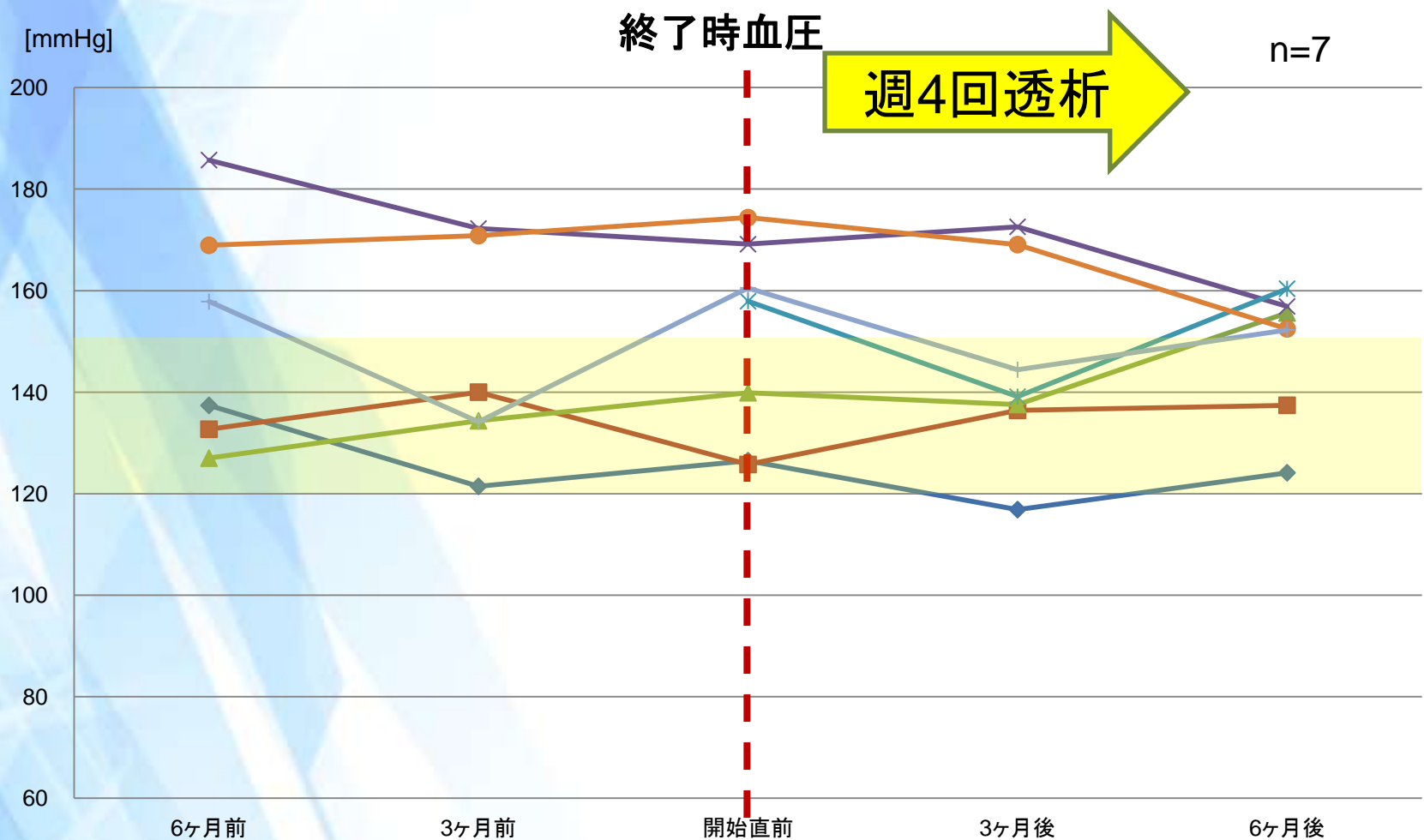
【β2MG】



【体重増加量の変化(週初め)】

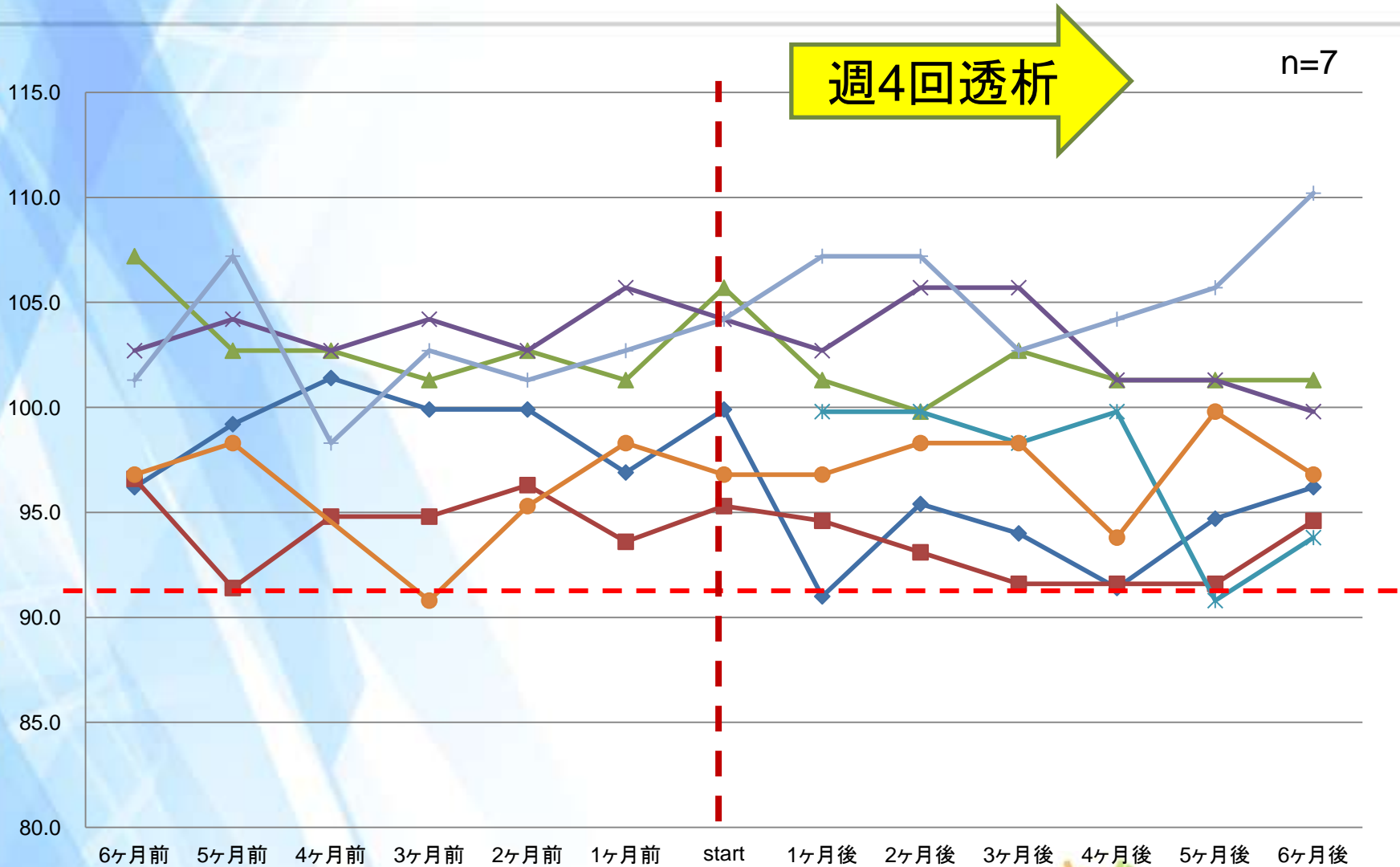


【透析終了時の収縮期血圧²⁾】

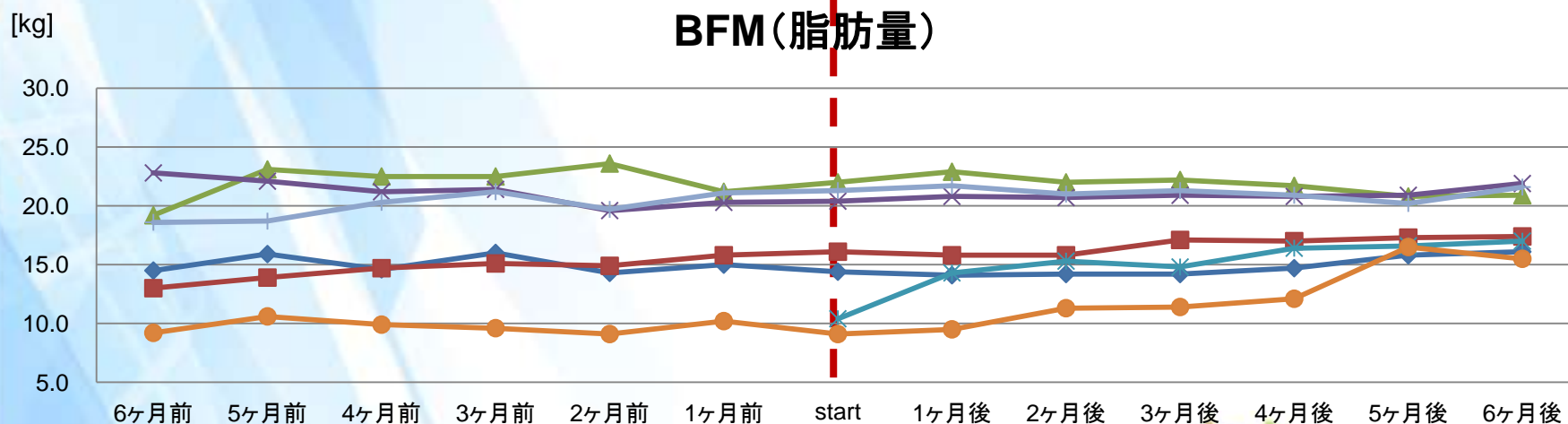
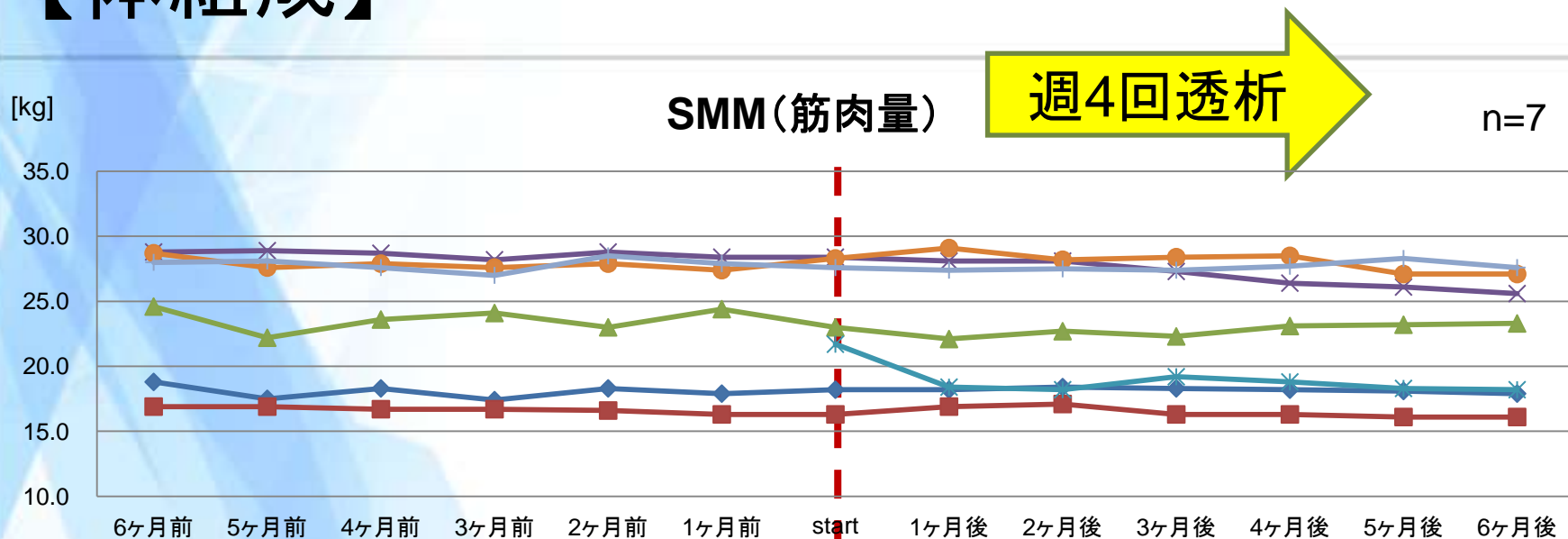


2) 透析毎の終了時収縮期血圧の月平均

【栄養状態：GNRI】



【体組成】



【愛-Pod宣言】

- 政金らが提唱
- 自己記入式
- 各項目0-4点の5段階評価
- 点数が低いほど愁訴が少ない
合計点最低点 0点×19問= 0点
合計点最高点 4点×19問=76点
- 介入対象患者
3点以上の症状を有する患者
(痒みは2点以上)
合計30点以上の患者

名前： _____ 記入日：平成 ____ 年 ____ 月 ____ 日

該当する顔マークの下の数字に○をつけてください。

普段の気になる様子について教えてください

1. 関節痛（手首、肩、膝、腰などの痛み）はありますか？



2. かゆみはありますか？



3. イライラを感じることはありますか？

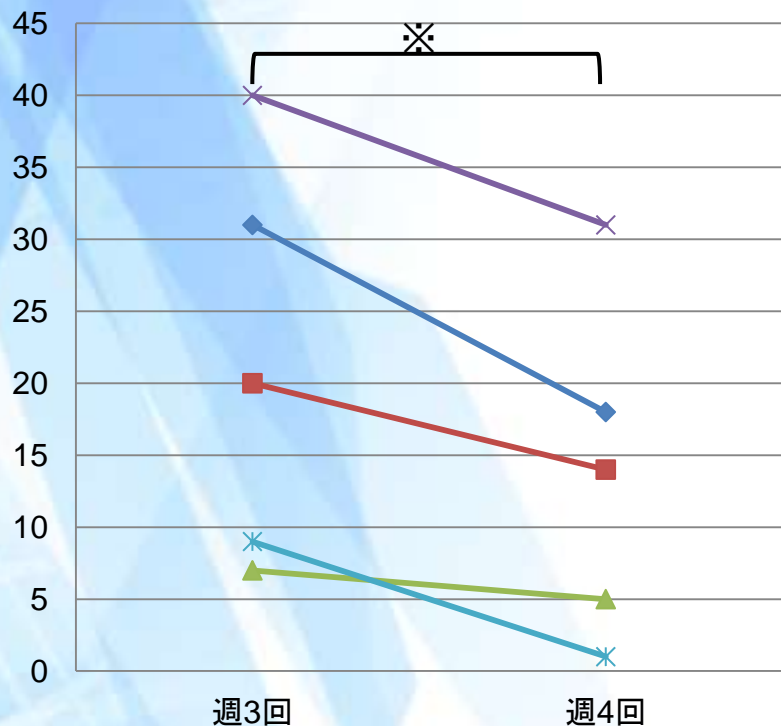


4. だるさを感じますか？



【「愛-Pod」¹⁾評価】

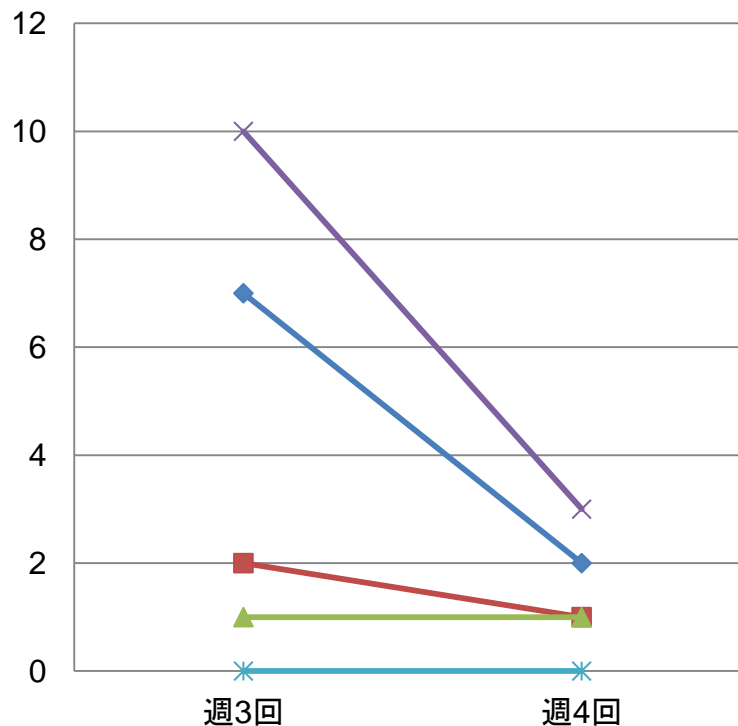
score[点] 合計点数 ※p<0.01



Ave:21.4point

Ave:13.8point

項目数[個] 3点以上の項目数 n=5



Ave:4.0項目

Ave:1.4項目

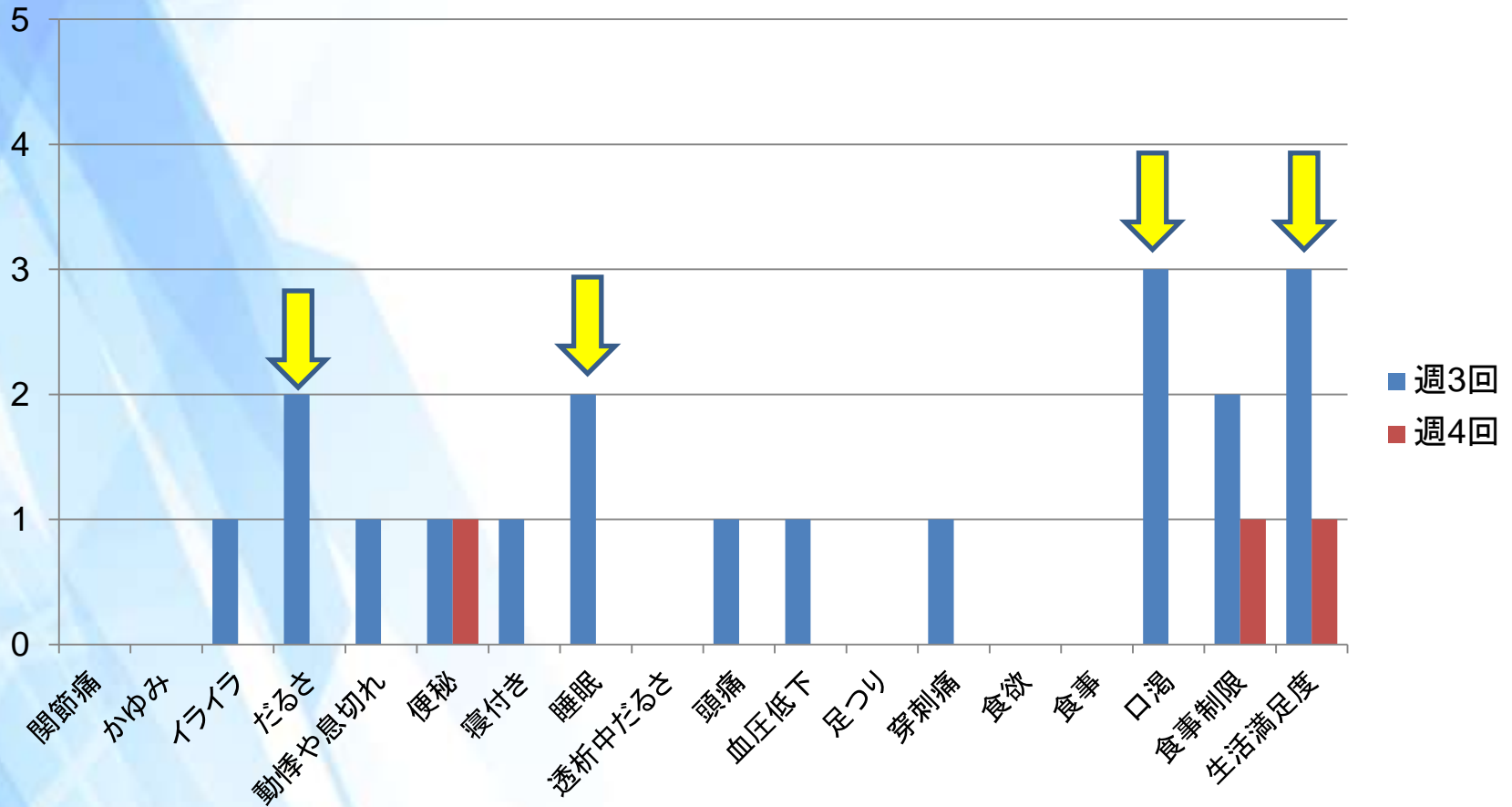
1)患者視点の新しい透析治療—わかりやすい計画から実際の処方まで :政金 2011.6



【「愛-Pod」における介入必要項目の変化】

n=5

[人]



【考察】

- 当院では、月曜日午後の空いているベッドを活用して週4回透析を行ってきた。
- 中2日を空けない透析を「Lecce dialysis」³⁾と言うが、「Lecce dialysis」の10年生存率は60%と報告されており、JSDTの5年生存率60%程度に比べ極めて良好である。
- 本来は、頻回透析は保険請求可能なHHDで行うことが望ましい。しかし、現在当院ではHHDを提供できない。頻回透析が優れた透析方法であると言う事は広く知られており、希望する患者にはこれからも週4回透析を提供していきたいと考えている。

3) Nephrol Dial Transplant (1998) 13 [Suppl 6]: 139-147



【結語】

- 週4回透析は、患者の愁訴を減らし、生命予後を改善させる。また、多くの合併症の発症リスクを減らすことができる透析方法である。



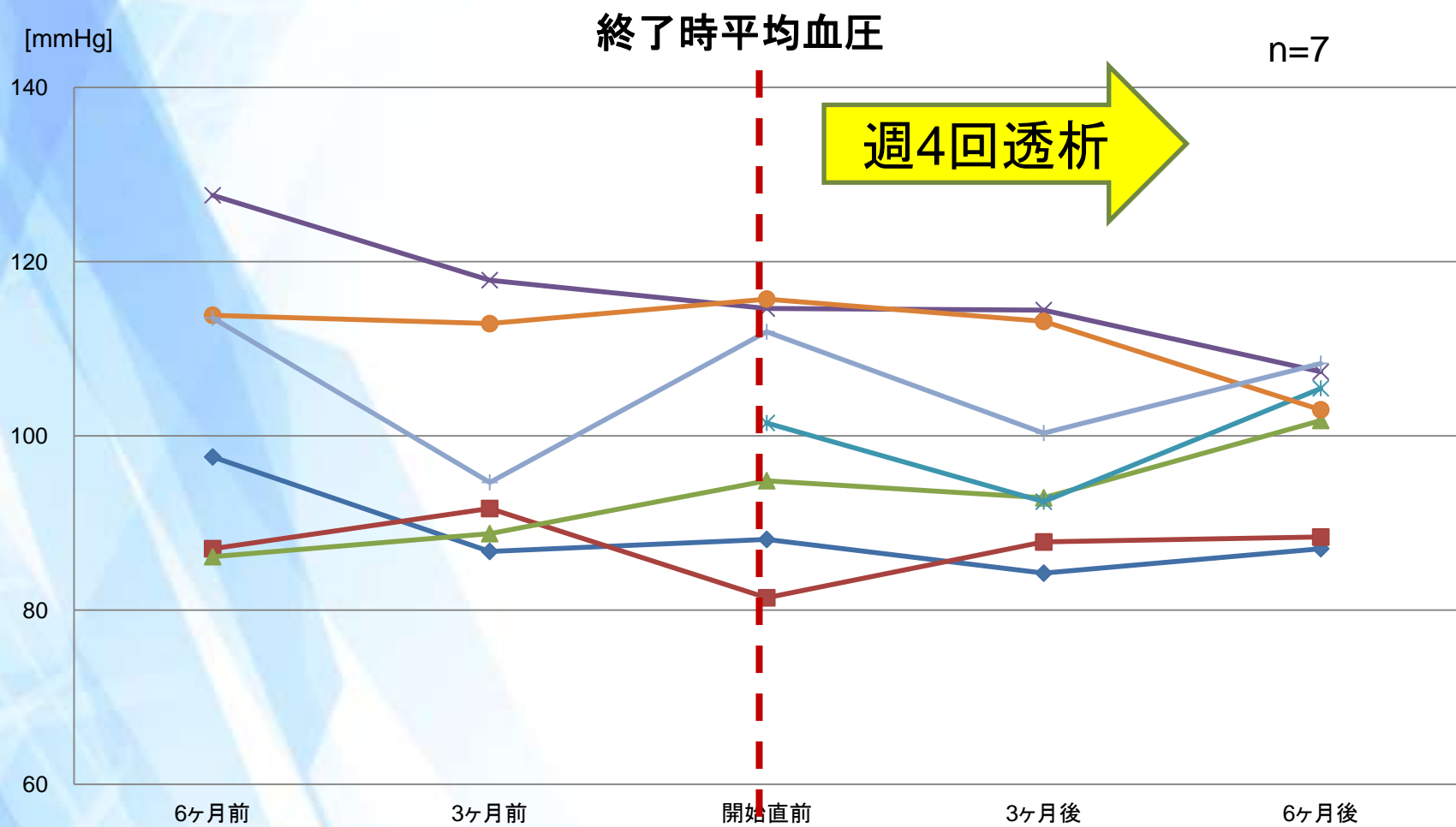
日本透析医学会 COI 開示

筆頭発表者名：鈴木 翔太

演題発表に関連し、開示すべきCOI 関係にある
企業などはありません。



【透析終了時の平均血圧¹⁾】



1) 透析毎の終了時平均血圧の月平均